公益財団法人 関西生産性本部　関西ＩＥ協会　　【関係各署にご回覧ください】

企業競争力・顧客満足力強化で、生き残りをめざす！

生産計画･工程管理力強化セミナー

新たな生産管理による“企業競争力”と“顧客満足力”の強化

開催趣旨

生産現場の人の質が低下する一方で、対応できないモノづくり企業の経営危機が増大しています。一方で、派遣社員や若手社員の増大によって生産現場力が低下し、その結果として品質不良やクレームが増大しています。このような状況下にて、新たな生産管理と工程管理の仕組みづくりなしに、モノづくり企業は生き残れなくなっています。

本セミナーでは、生産管理の仕組みを再構築し、さらに生産改革・改善に展開してゆく方法を、執筆本「生産管理ハンドブック」を使って分かりやすく解説するとともに、すぐに使える講師の指導実績ある多くのフォーマットもご提供いたします。

進　呈！

開催日、場所

開催日：２０１９年１２月　３日(火)　１０：００～１７：００

場　所：(公財)関西生産性本部 会議室［大阪市北区中之島 6-2-27　中之島センタービル 28 階］

＊京阪電鉄「中之島駅」下車、西へ徒歩5分。

＊JR 大阪駅前から大阪市バス「(53 系統)船津橋」行で約20分、終点「船津橋」で下車すぐ。

カリキュラム

Ⅰ［生産と生産管理の仕組の基本］

１．現在求められているモノづくりとは

(1)モノづくりの生産の流れとは
(2) QCT で顧客満足が得られるモノづくりとは
(3)生産現場の 6M で変化に対応して生き残っていくには

２．市場の変動に対応できる生産方式とは

(1)生産方式はどのように変化しているのか
(2)工程管理方式とは何か

３．企業の生き残りがかかる生産管理とは

(1)生産管理がなぜ必要なのか
(2)生産管理の基本サイクルとは何か
(3)生産管理の個別業務の流れとは何か

Ⅱ［生産計画の基本］

１．市場ニーズに応えるための生産計画とは

(1)生産計画とはどのようなものか
(2)長期の大日程計画と中日程計画の違いは
(3)短期の小日程計画で何ができるか

２．顧客満足を実現する中日程計画の立て方とは

(1)中日程計画のための個別計画には何があるか
(2)手順計画で工程と作業を計画する
(3)工数計画で生産能力を見える化する
(4)負荷計画で能力と負荷のバランスをとる
(5)日程計画で納期を確保する

３．生産計画の精度を高めるための手法とは

(1)現在の生産現場に求められる作業標準書とは
(2)作業標準書をうまくつくるポイント
(3)標準時間を生産計画に活用するポイント
(4)標準時間を設定する方法
(5)ＱＣ工程表をうまくつくるポイントとは

Ⅲ［工程管理の基本］

１．付加価値を創造する工程管理の進め方とは

(1)工程管理とは何をすることか
(2)工程管理を確実にする作業手配とは
(3)進捗管理によって工程遅れを挽回する
(4)余力管理によって手待ちを防止する
(5)現品管理によって仕掛在庫を防止する
(6)事後管理によって生産実績を把握し改善要求をする

２．工程管理をうまくやる秘策を知る

(1)工程管理をうまくやる秘策には何があるのか
(2)まず「本物の５Ｓ」で見える・分かる・できる生産現場をつくる
(3)「見える化」で問題を先取りし快善力を強化する
(4)作業標準書の定着で変化に強い生産ラインをつくる
(5)作業者の育成によって生産計画達成の基盤をつくる
(6)監督者の日常基本行動によって工程管理を実践する
(7)3 礼によって工程管理サイクルを確実に廻す
(8)監督者の生産現場パトロールで先取り管理をする
(9)報・連・相で作業者の責任を明確にする
(10)多能化に取り組んで人の変化に強い生産現場をつくる

３．問題解決力強化で生産目標を達成せよ

(1)新たな生産現場問題の背景に何があるか
(2)問題と問題点の違いを知って問題の本質をとらえる眼を持つ

対　象

【注】コンサルタント業の方の参加申込みは、ご遠慮ください。

●製造部門の部課長、製造・生産技術・生産管理部門の担当者、改善担当者　など

講　師

西沢技術士事務所 所長(技術士・中小企業診断士・経営士)　西沢　和夫 氏

三井造船を経て、米国系産業機械メーカに入社後、新製品開発、マーケティング、品質保証、技術等を担当。その後、コンサルファームのチーフコンサルタントとして、本物の５Ｓ、見える化、生産改善、生産革新、品質保証、管理監督者の能力強化、問題解決力強化、などの指導に多くの経験を持つ。その後、西沢技術士事務所を開設し今日に至る。
技術士(経営工学)、中小企業診断士、経営士、日本品質管理学会正会員。
《主な著書》『よくわかるこれからの生産現場改革』『工場長のための実践！生産現場改革』(同文舘出版)、『５Ｓ導入ハンドブック』『リーダー力強化ハンドブック』『生産管理ハンドブック』(かんき出版)、『儲かる生産現場強化マニュアル』『現場で役立つＱＣ工程表と作業標準書』(日刊工業新聞社刊)など多数。

参加費 (消費税を含む)　※１名につき

申込締切日　１１月２１日(木)

関西ならびに他地区 IE 協会会員	２７，０００円	【注】参加費にはテキストとサブテキスト『生産管理ハンドブック』(かんき出版)代を含みます。昼食代は含みません。
生産性本部賛助会員	３１，３２０円	
一　　般	４２，１２０円	

《備考》本セミナーは、消費税率が 10%に変更された場合でも、参加費は変更ございません。

お申込方法

①「参加申込書」に必要事項をご記入の上、Faxでお送りください。
※「派遣者」欄にもご記入をお願いいたします(セミナーのご案内などを、Eメールでご案内します)。
②「参加証」「会場略図」「請求書」「事前質問票」は、参加者あてに開催日の約 3 週間前から発送を開始します。
※「参加証」は当日、受付にお渡しください。参加費は「請求書」に記載の期日までに指定銀行へお振り込み願います。
③ １１月２１日(木)以降のお取り消しの場合、参加費の全額を頂戴いたします(代理の方をご派遣ください)。
④当日の録音・写真撮影はご遠慮ください。

お申込み・問合せ先

公益財団法人 関西生産性本部 「関西 IE 協会」(担当:南・西村)
〒530-6691 大阪市北区中之島 6-2-27 中之島センタービル 28 階
Tel:06－6444－6464　　Fax:06－6444－6450
【ＨＰからお申込みもできます。】＝＞ http://www.kpcnet.or.jp/kiie/

(公財)関西生産性本部　西村　行　　FAX (06)6444－6450

2019 年度「生産計画・工程管理力強化セミナー」参加申込書 (12/3 開催)

★申込日：2019 年___月___日

(ふりがな) 組織名	(　　)	会 員 区 分 (ご加入の場合、○印をお付けください)	関西・(　　)IE協会 (　　)生産性本部
所在地	(〒　　－　　)	E-mail:	
		TEL:(　　)　　－ FAX:(　　)　　－	
派遣者	事業所名、所属・役職名	氏　　名(ふりがな)	
参加者	事業所名、所属・役職名	氏　　名(ふりがな)	
	【所在地】※「派遣責任者」と異なる場合のみ、ご記入ください。 (〒　　－　　)	E-mail:	
		TEL:(　　)　　－ FAX:(　　)　　－	

(2019. 04. 16)

※ 個人情報の取扱いについて
①参加申込によりご提供頂いた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ(http://www.kpcnet.or.jp/)をご参照願います。参加者・派遣者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込み頂きますようお願いします。②個人情報は、本事業実施に関わる資料作成、ならびに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内および顧客分析・市場調査のために利用させて頂きます。③本事業実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、当日講師と関係者等に限り配付させて頂きます。但し、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。④個人情報の開示、訂正、削除については、本事業担当(℡06-6444-6464)または個人情報保護担当窓口(℡06-6444-6461)までお問合せ下さい。⑤本案内記載事項の無断転載をお断りします。